

(参考) 本様式内の記載事項を「機器・データ等利用申請フォーム」にご入力いただきます。
本様式を提出用に作成していただく必要はありません。

様式M-1

共同利用（特定機器利用）申請書

年 月 日

東京大学地震研究所長 殿

〔代表者〕 氏 名
職 名
所属機関・部局名

住 所 〒

電 話

E-mail

下記のとおり特定機器の利用について申請します。

記

研究課題名		
申請の種類 ※いずれかにチェックしてください	☐ 公募申請（2 か月以上） ※利用年度の前々年度 2 月頃に実施する公 募へ要申請（前年度 4 月上旬締切）	☐ 臨時貸出申請（2 か月未満） ※利用年度内で随時申請可能
共同利用コード・機器名称		
台数 (複数機器の組合せの場合は セット数)		
利用期間	[新規 / 継続] / / ～ / /	
研究目的及び共同利用内容 (使用場所・用途・利用形態等)		
研究課題参加者 (学生を含め、当該機器を使用する予 定の者を列挙すること) ※大学院生が使用する場合も、指導教 員等教員が代表者として申請してくだ さい。	氏名（所属機関名・部局名・職名）	
備 考 (前回の申請に続けて、同じ機器を継 続して利用したい場合は、その旨も併 せて記載すること)		

以下の注意事項を確認し、同意のうえチェックを入れてください。☑

本機器を利用し、実施された研究に関する論文等を発表される場合は、謝辞に「東京大学地震研究所共同利用により支援を受けた」旨記載してください。また、その別刷（PDF、配布元 URL 情報でも可）等は、本研究所研究支援チーム（共同利用担当）（k-kyodoriyo@eri.u-tokyo.ac.jp）へご提出ください。

謝辞記載例：共同利用コード 202X-M-01 および 202X-M-02 の観測機器を使用した場合

- ・ 本研究は東京大学地震研究所共同利用 (202X-M-01,202X-M-02) の支援を受けました。
- ・ This study was supported by ERI JURP 202X-M-01 and 202X-M-02 at Earthquake Research Institute, the University of Tokyo.